

## 若手の先生のために

### ～使いやすい教科書を目指して～

東京書籍 新し**い家庭** 6・6 は、ご経験の浅い先生方にも使いやすい、指導しやすい教科書を目指しました。以下にそのポイント5つをご紹介します。

#### ①ひとめで家庭科の見方・考え方が分かります。

新学習指導要領には、生活をよりよくしようと工夫する資質・能力を身に付ける過程で、家庭科の見方・考え方を働かせることが示されています。また、家庭科の見方・考え方は4つあり、それらが主に対応する内容も示されています。

本教科書では、家庭科の見方・考え方を「**家庭科の窓**」として示しました。ガイダンス(教科書 p.4-5)には、「**家庭科の窓**」の説明を掲載するとともに、児童が見方・考え方を働かせるためのヒントとなる投げかけも示しました。

児童が見方・考え方を働かせるためのヒントとなる投げかけ。

まど

**家庭科の窓**

見方 考え方

家庭科の窓から生活を見つめよう

<b>協力</b>	家族や地域の人々と協力して生活しているかな？
<b>健康・快適・安全</b>	健康や快適、安全に気をつけているかな？
<b>生活文化</b>	日本の生活文化を大切にしているかな？
<b>持続可能な社会</b>	環境に配慮し、豊かな未来をつくれそうかな？

あなたは生活をどのようなものにしたいですか。

家庭科の窓には、生活を見つめるときの見方や考え方が示されています。家庭科の窓から生活を見つめると、今まで気づかなかった生活の様子が分かるようになります。

あなたの生活への思いや願いをたくさん思いうかべてみましょう。

**協力**

おいでさ

**健康・快適・安全**

**生活文化**

**持続可能な社会**

見方・考え方を生活の中で働かせられるよう、身近なキャラクターの吹き出しで、具体的な見方・考え方を示しました。

さらに、各大題材で重視する家庭科の見方・考え方がひとめで分かるように、各大題材のタイトル横に、「家庭科の窓」を設置しました。(②参照)。



#### ②「導入ページの構造化」と「3ステップ展開」で、問題解決的な思考力が身に付きます。

新学習指導要領では、**学習過程が重視**されています。本教科書では、教科書に沿って授業を進めることで、問題解決的な学習を行うことができます。15 大題材すべてが、この展開で構成されているので、学習を通して、児童は、**問題解決的な思考力を身に付けることができます。**



